



広い心

学校便り 4号

令和8年 6月4日

宮古島市立 狩俣小学校

発行者：校長 喜屋武真史

授業参観・PTA総会



5月15日、今年度一回目の授業参観を行いました。1, 2年生は、図工で保護者と一緒に「こまづくり」に取り組みました。3, 4年生は、練習の成果を見てもらおうと「音読発表会」を行い、5, 6年生は海神祭に向けて「大漁旗づくり」、くまのみ学級は、「運筆や平仮名のトレーニング」を頑張りました。

多くの保護者の皆様に参観していただき、子供たちは嬉しそうな表情で、いつにも増して張り切って授業を受けている感じがしました。その後、PTA総会も行われました。R7年度の活動報告・決算報告、R8年度活動計画案・予算案が審議されました。それぞれの案が承認され、令和8年度のPTAがスタートしました。新PTA会長には「池間智和さん」が選出されました。

令和8年度も学校・家庭・地域が「子供たちのより良い成長」のために連携し、『チーム狩俣』として教育活動を充実させていければと考えます。保護者、地域の皆様、今後ともご協力よろしくお願いいたします。



海神祭に向け 狩俣会長をお招きして



5, 6年生は総合的な学習の時間に「海神祭についてもっと知りたい」「海神祭の目的や歴史、自分たちにできることは？」と探究的な学習を行っています。今回は、ゲストティーチャーとして狩俣自治会の狩俣勝紀会長をお招きし、お話をいただきました。狩俣会長からは「竜宮の神様に航海安全、豊漁などをお祈りする目的があること」などを教わりました。そして、「みんなで楽しむために何がしたい？」と、子供たちへの投げかけがありました。子供たちとの対話の中でたどり着いたのが、「ちびっこ相撲」と「ビーチフラッグ」です。『子供たちのアイデアを生かした地域行事にしたい』という狩俣会長の想いが伝わる素敵な時間になりました。自分たちのアイデアが生かされる地域行事に子供たちはとてもわくわくしています。

